EPSON

高生産性・耐久性が求められる ビジネス用途で活躍。 環境貢献もできる A3ビジネスインクジェット複合機・プリンター

カラー 全色顔料	最大給紙枚数※1	ファーストプリント※2	印刷速度※3	TEC値※4
A3ノビ	1,985枚	モノクロ カラー 約5.5秒	モノクロ 約25ipm カラー 約24ipm	0.15kWh (PX-M7120F)

耐久枚数※5	印刷可能ページ数※6	ADFスキャン速度※3※7	
60万ページ	モノクロ 約11,500枚 カラー 約8,000枚	片面 25ipm 両面 45ipm (PX-M7120Fシリーズのみ)	5.0型 タッチパネル (PX-M7120Fシリーズ)

A3インクジェット複合機
PX-M7120F
PX-M7120FP PS互換言語対応モデル
画像右側は、PX-M7120F/PX-M7120FPに増設カセット(PXA3CU2)×3段、専用キャビネット(PXA3CBN2)装着時。PX-M7120FTは標準装備。

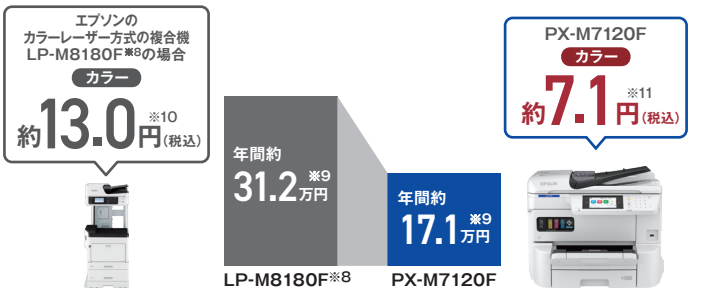
A3インクジェットプリンター
PX-S7120
PX-S7120P PS互換言語対応モデル
画像右側は、PX-S7120/PX-S7120Pに増設カセット(PXA3CU2)×3段、専用キャビネット(PXA3CBN2)装着時。

レーザープリンターをご使用中の皆様へ エプソンのビジネスインクジェットプリンターの メリット ご存じですか？

メリット その1 低ランニングコストを実現

ビジネス現場の大量印刷でも安心のコストを実現します

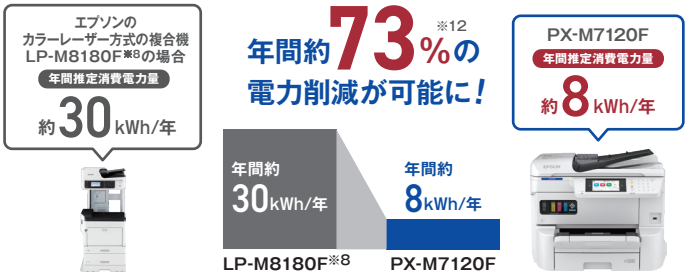
低ランニングコストで
レーザー方式の複合機LP-M8180F※8より
年間約14万円※9お得！



メリット その2 ビジネスインクジェットならではの 低消費電力設計で環境貢献

省電力になることで、電力コストの削減にも貢献します

低消費電力のインクジェットプリンターで
年間約73%※12の電力削減が可能に！



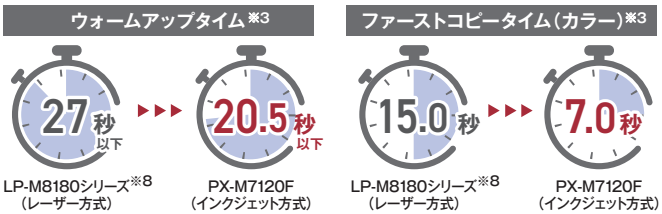
さらに シンプルな構造で定期交換部品も削減
メンテナンスの負荷と環境負荷の低減に貢献！

＊月3,500枚で5年間使用したとき(21万ページをカセット給紙で印刷した場合)の定期交換部品を提示。印刷枚数が21万ページを超えると、上記以外の定期交換部品も必要になります。

メリット その3 ウォームアップ時間が短く、 特に少量のプリントで強味を発揮

快適なプリントで業務の効率化を実現します

ウォームアップ時間が短く、
少量の急ぎの印刷に
スピーディーに対応！



※1:用紙カセット1:250枚+背面手差しトレイ:85枚+増設カセット:550枚×3。※2:1枚目の印刷時間算出条件(レディー時からのFPOT算出条件)はエプソンのホームページをご確認ください。※3:測定データおよび測定条件はエプソンのホームページをご確認ください。※4:国際エネルギースタープログラム測定方法のTEC基準に基づき、エプソン独自で算出。消費電力量はお客様のプリンター使用状況により異なります。※5:耐久性の数値は参考値。印刷可能ページ数は、印刷環境や印刷の仕方(用紙サイズ、電源の頻繁な入切など)によって変動し、この数値より少なくなることがあります。また、製品寿命までお使いいただくには、定期交換部品が別途必要です。※6:印刷可能枚数の算出方法はエプソンのホームページをご確認ください。※7:ADF=オートドキュメントフィーダー ※8:LP-M8180シリーズ(2021年1月発売) ※9:A4カラー文書を1ヶ月当たり2,000枚プリントした場合を想定して算出したランニングコストのみの比較。※10:レーザー方式のプリンターのランニングコスト算出条件はエプソンのホームページをご確認ください。※11:ランニングコスト算出条件はエプソンのホームページをご確認ください。※12:年間推定消費電力はTEC値をもとに算出。TEC値は国際エネルギースタープログラム測定方法のTEC基準に基づき、エプソン独自で算出。測定条件はエプソンのホームページをご確認ください。消費電力量はお客様のプリンター使用状況により異なります。

エプソン販売 株式会社

(2025年3月26日現在)

製品の詳しい情報は、カタログまたはWebで！ エプソンのホームページ epson.jp エプソン